

生活に関するアンケート

設問別回答マニュアル

★若者支援団体様ご送付用【こども家庭庁】_生活に関するアンケート

設問ごとに「設問の意図」「答えてほしい内容」「選択肢・項目の意味」を整理

参考形式：国勢調査『調査票の記入のしかた』のように、設問単位で選び方・意味を説明

作成日：2026 年 8 月

1. 本マニュアルの使い方

- 本マニュアルは、回答者が迷いやすい設問について、設問のねらいと選択肢の意味を確認できるように作成しています。
- 本マニュアルは、若者支援団体・NPO 等の支援団体を通じて実施する調査票に対応しています。調査票にない Q22～Q26、Q35、Q42～Q44 は掲載していないため、設問番号には欠番があります。
- 実際の回答では、画面に表示された設問文・注記を優先してください。条件により、一部の設問や選択肢は表示されない場合があります。
- 回答中にブラウザの「戻る」は使用しないでください。回答が無効になる場合があります。
- 気分が悪くなったり途中でやめたくったりした場合は、その時点で回答を中止してかまいません。

2. 回答形式の見方

回答形式	意味	回答時のポイント
単一回答	1 つだけ選択	最も近いものを 1 つ選びます。
複数回答	あてはまるものをすべて選択	複数選べます。ただし「上記にない」等は他と同時に選べません。
数値入力	数字を入力	単位（歳・人など）を確認して入力します。
マトリクス単一回答	行ごとに 1 つ選択	各項目を読み、行ごとに 1 つずつ選びます。
マトリクス複数回答	行ごとに複数選択可	各状況・項目に対して、該当する列をすべて選びます。
自由記述	文章で任意入力	回答したい内容がある場合だけ記入します。

3. 設問一覧

設問	テーマ	回答形式	回答対象
Q1	性別	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q2	年齢	数値入力	全員に表示
Q3	居住都道府県	プルダウン選択（1 つ選択）	全員に表示
Q4	婚姻状況	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q5	最後に通った学校	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q6	卒業状況	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q7	現在の仕事の状況	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q8	就業経験	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q9	こどもの有無	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q10	こどもの人数	単一回答（1 つだけ選択）	Q9 で「こどもがいる」を選んだ方に表示
Q11	同居者	複数回答（あてはまるものをすべて選択）	全員に表示
Q12	同居・生計同一の家族人数	数値入力	Q11 で同居している人を選んだ方に表示
Q13	生活満足度	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q14	自己認識・自己肯定感	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q15	孤独感の頻度	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q16	孤独感	単一回答（1 つだけ選択）	全員に表示
Q17	幼少期の経験	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q18	高校生までの経験	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q19	これまでの生活経験 1	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q20	これまでの生活経験 2	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q21	今後経験したいこと	複数回答（あてはまるものをすべて選択）	全員に表示
Q27	普段感じる困りごと 1	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q28	普段感じる困りごと 2	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q29	普段感じる困りごと 3	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q30	生活の余裕・居場所	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）	全員に表示
Q31	もっと知りたい情報	複数回答（あてはまるものをすべて選択）	全員に表示
Q32	相談・情報入手先	マトリクス複数回答（各項目につき複数選択可）	全員に表示

Q33	支援やサービスへの信頼度	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）	全員に表示
Q34	行政サービスへの考え	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）	全員に表示
Q36	家族のお世話の有無	単一回答（1つだけ選択）	全員に表示
Q37	お世話している相手	複数回答（あてはまるものをすべて選択）	Q36で「現在いる」または「現在はいないが、過去にいた」を選んだ方に表示
Q38	ヤングケアラー該当感	単一回答（1つだけ選択）	Q36で「現在いる」または「現在はいないが、過去にいた」を選んだ方に表示
Q39	昨年の収入	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）	18歳以上の方に表示
Q40	生活場所の経験	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）	全員に表示
Q41	この2週間の心身の悩み	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）	全員に表示
Q45	国に伝えたいことの有無	単一回答（自由回答画面への分岐）	全員に表示
Q46	国への自由意見	自由記述（任意）	Q45で「ある」を選んだ方に表示、任意回答

4. 各設問の記入のしかた

以下では、国勢調査の記入例のように、設問ごとに「何を聞いているか」「どう答えるか」「選択肢や項目の意味」を確認できます。

Q1 性別

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1つだけ選択）

設問文

あなたの性別をお答えください。（1つだけ）

この設問は何を聞いているの？ 回答者の基本属性として性別を把握するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 現在のご自身の認識に最も近いものを1つ選んでください。答えたくない場合はその選択肢を選べます。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	男性	男性として回答する場合に選びます。	
2	女性	女性として回答する場合に選びます。	
3	その他（どちらともいえない・わからない）	男性・女性のどちらか一方には当てはまらない、または判断しにくい場合に選びます。	
4	答えたくない	この設問に回答したくない場合に選びます。	

Q2 年齢

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	数値入力

設問文

あなたの年齢をお答えください。（数字で）
令和8年（2026年）4月1日現在の年齢をお答えください。

この設問は何を聞いているの？ 調査対象年齢に該当するかを確認するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 令和8年（2026年）4月1日現在の年齢を、数字で入力してください。15～39歳以外の場合は回答終了となります。

回答時の注意 数字で入力します。入力欄の単位を確認してください。

選択肢・項目の意味

入力欄	意味・入力方法
年齢（歳）	2026年4月1日時点の満年齢を数字で入力します。

Q3 居住都道府県

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	プルダウン選択（1つ選択）

設問文

あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。（ひとつだけ）
複数の都道府県にお住まいの場合は、主にお住まいの都道府県をお答えください。

この設問は何を聞いているの？ 居住地域を把握するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 現在主に住んでいる都道府県を1つ選んでください。複数の場所に住んでいる場合は、生活の拠点として最も近い場所を選びます。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	北海道	現在主に住んでいる場所が「北海道」の場合に選びます。	
2	青森県	現在主に住んでいる場所が「青森県」の場合に選びます。	
3	岩手県	現在主に住んでいる場所が「岩手県」の場合に選びます。	
4	宮城県	現在主に住んでいる場所が「宮城県」の場合に選びます。	
5	秋田県	現在主に住んでいる場所が「秋田県」の場合に選びます。	
6	山形県	現在主に住んでいる場所が「山形県」の場合に選びます。	
7	福島県	現在主に住んでいる場所が「福島県」の場合に選びます。	
8	茨城県	現在主に住んでいる場所が「茨城県」の場合に選びます。	
9	栃木県	現在主に住んでいる場所が「栃木県」の場合に選びます。	
10	群馬県	現在主に住んでいる場所が「群馬県」の場合に選びます。	
11	埼玉県	現在主に住んでいる場所が「埼玉県」の場合に選びます。	
12	千葉県	現在主に住んでいる場所が「千葉県」の場合に選びます。	
13	東京都	現在主に住んでいる場所が「東京都」の場合に選びます。	
14	神奈川県	現在主に住んでいる場所が「神奈川県」の場合に選びます。	
15	新潟県	現在主に住んでいる場所が「新潟県」の場合に選びます。	
16	富山県	現在主に住んでいる場所が「富山県」の場合に選びます。	
17	石川県	現在主に住んでいる場所が「石川県」の場合に選びます。	

18	福井県	現在主に住んでいる場所が「福井県」の場合に選びます。	
19	山梨県	現在主に住んでいる場所が「山梨県」の場合に選びます。	
20	長野県	現在主に住んでいる場所が「長野県」の場合に選びます。	
21	岐阜県	現在主に住んでいる場所が「岐阜県」の場合に選びます。	
22	静岡県	現在主に住んでいる場所が「静岡県」の場合に選びます。	
23	愛知県	現在主に住んでいる場所が「愛知県」の場合に選びます。	
24	三重県	現在主に住んでいる場所が「三重県」の場合に選びます。	
25	滋賀県	現在主に住んでいる場所が「滋賀県」の場合に選びます。	
26	京都府	現在主に住んでいる場所が「京都府」の場合に選びます。	
27	大阪府	現在主に住んでいる場所が「大阪府」の場合に選びます。	
28	兵庫県	現在主に住んでいる場所が「兵庫県」の場合に選びます。	
29	奈良県	現在主に住んでいる場所が「奈良県」の場合に選びます。	
30	和歌山県	現在主に住んでいる場所が「和歌山県」の場合に選びます。	
31	鳥取県	現在主に住んでいる場所が「鳥取県」の場合に選びます。	
32	島根県	現在主に住んでいる場所が「島根県」の場合に選びます。	
33	岡山県	現在主に住んでいる場所が「岡山県」の場合に選びます。	
34	広島県	現在主に住んでいる場所が「広島県」の場合に選びます。	
35	山口県	現在主に住んでいる場所が「山口県」の場合に選びます。	
36	徳島県	現在主に住んでいる場所が「徳島県」の場合に選びます。	
37	香川県	現在主に住んでいる場所が「香川県」の場合に選びます。	
38	愛媛県	現在主に住んでいる場所が「愛媛県」の場合に選びます。	
39	高知県	現在主に住んでいる場所が「高知県」の場合に選びます。	
40	福岡県	現在主に住んでいる場所が「福岡県」の場合に選びます。	
41	佐賀県	現在主に住んでいる場所が「佐賀県」の場合に選びます。	
42	長崎県	現在主に住んでいる場所が「長崎県」の場合に選びます。	
43	熊本県	現在主に住んでいる場所が「熊本県」の場合に選びます。	
44	大分県	現在主に住んでいる場所が「大分県」の場合に選びます。	
45	宮崎県	現在主に住んでいる場所が「宮崎県」の場合に選びます。	
46	鹿児島県	現在主に住んでいる場所が「鹿児島県」の場合に選びます。	
47	沖縄県	現在主に住んでいる場所が「沖縄県」の場合に選びます。	
48	住まいが定まっていない	主に住んでいる都道府県を特定できない場合に選びます。	

Q4 婚姻状況

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1 つだけ選択）

設問文

あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（1 つだけ）

この設問は何を聞いているの？ 婚姻状況を把握するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 現在の婚姻状況を1つ選んでください。事実婚など、婚姻届は出していないが実質的に配偶者がいる場合も「配偶者あり」に含めます。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	未婚	現在、配偶者がいない状態で、結婚歴がない場合に選びます。	
2	配偶者あり（初婚）	現在配偶者がいて、初めての婚姻に当たる場合に選びます。事実婚を含めます。	18歳以上の方に表示
3	配偶者あり（再婚）	現在配偶者がいて、再婚に当たる場合に選びます。事実婚を含めます。	18歳以上の方に表示
4	配偶者と死別	配偶者と死別しており、現在配偶者がいない場合に選びます。	18歳以上の方に表示
5	配偶者と離別（離婚）	配偶者と離婚・離別しており、現在配偶者がいない場合に選びます。	18歳以上の方に表示

Q5 最後に通った学校

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1つだけ選択）

設問文

あなたが最後に通った学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（1つだけ）
※特別支援学校中等部の場合は「中学校」、特別支援学校高等部の場合は「高等学校」と回答してください

この設問は何を聞いているの？ 最終学歴・在学状況を把握するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 最後に通った学校、在学中の方は現在通っている学校を1つ選んでください。特別支援学校は注記に沿って中学校または高等学校として回答します。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	中学校	中学校または特別支援学校中等部が最後に通った学校の場合に選びます。	
2	高等学校	高等学校または特別支援学校高等部が最後に通った学校の場合に選びます。	
3	専修学校・専門学校	専修学校・専門学校が最後に通った学校の場合に選びます。	
4	高等専門学校	高等専門学校（高専）が最後に通った学校の場合に選びます。	
5	短期大学	短期大学が最後に通った学校の場合に選びます。	
6	大学	大学（学部）が最後に通った学校の場合に選びます。	
7	大学院（修士課程）	大学院の修士課程が最後に通った学校の場合に選びます。	
8	大学院（博士課程）	大学院の博士課程が最後に通った学校の場合に選びます。	
9	その他（具体的に：）	上記に当てはまらない学校の場合に選び、具体名を入力します。	

Q6 卒業状況

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1つだけ選択）

設問文

あなたは先ほどの Q5 で回答した学校（【Q5 の回答再掲】）を卒業しましたか。（1 つだけ）

この設問は何を聞いているの？ Q5 で回答した学校の修了状況を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ Q5 で選んだ学校について、卒業・中退・在学中のいずれに当たるかを選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	卒業した	Q5 で回答した学校を卒業・修了している場合に選びます。	
2	中退した	Q5 で回答した学校を途中で退学した場合に選びます。	
3	在学中	Q5 で回答した学校に現在通っている場合に選びます。	

Q7 現在の仕事の状況

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1 つだけ選択）

設問文

あなたの現在の仕事の状況をお答えください。（1 つだけ）
※社会人学生の場合は、「1」は選ばず、「2」以降の選択肢から仕事の状況をお答えください。

この設問は何を聞いているの？ 現在の就学・就労・無業等の状況を把握するための基礎項目です。

どう答えればよいの？ 現在の主な仕事・活動の状況に最も近いものを 1 つ選んでください。社会人学生は「学生」ではなく、仕事の状況で回答します。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	学生・生徒（予備校生などを含む）	主な状況が学生・生徒の場合に選びます。予備校生等の受験浪人中の方も含まれます。社会人学生は仕事の状況を優先して選びます。	
2	正規の社員・職員・従業員	正社員・正職員など、期間の定めのない一般的な雇用形態で働いている場合に選びます。	
3	契約社員・嘱託	契約社員・嘱託など、有期契約・契約ベースで働いている場合に選びます。	
4	派遣社員	派遣会社から派遣されて働いている場合に選びます。	
5	パート・アルバイト	パートタイム・アルバイトとして働いている場合に選びます。	
6	会社などの役員	会社・団体などの役員として働いている場合に選びます。	
7	自営業・自由業	自分で事業を営む、フリーランス・個人事業主として働く場合に選びます。	
8	家族従業者・内職	家族の事業を手伝っている、または内職をしている場合に選びます。	
9	専業主婦・主夫	配偶者がいて、主に家事を担っている場合に選びます。	Q4=2-3 で表示
10	家事手伝い	配偶者の有無に関わらず、主に家族の家事等を手伝っている場合に選びます。	
11	無職（仕事を探している）	現在は仕事をしていないが、仕事を探している場合に選びます。	
12	無職（仕事を探していない）	現在は仕事をしておらず、仕事も探していない場合に選びます。	
13	その他（具体的に：）	選択肢にない内容に当てはまる場合に選び、具体的に入力します。	

Q8 就業経験

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1 っだけ選択）

設問文

あなたの就業経験についてお答えください。（パート・アルバイトを含む）（1 っだけ）

この設問は何を聞いているの？ 現在の就業状態だけでなく、過去の就業経験の有無を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ パート・アルバイトも含め、現在働いているか、休職中か、過去に働いた経験があるかを選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	現在、就業している	現在、仕事をしている場合に選びます。雇用形態は問いません。	Q7 で就業・学生・その他を選んだ方に表示
2	現在、就業しているが、休職や休業中である	雇用・仕事は継続しているが、育休・休職・休業などで一時的に働いていない場合に選びます。	
3	現在は就業していないが、過去に就業経験がある	現在は働いていないが、過去に仕事をした経験がある場合に選びます。	
4	これまでに就業経験はない	パート・アルバイトも含め、これまで働いた経験がない場合に選びます。	

Q9 こどもの有無

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1 っだけ選択）

設問文

あなたはお子さんがいらっしゃいますか。（ひとつだけ）

※ 2026 年 4 月 1 日時点の状況をお答えください。

※ 以前の配偶者とのお子さんなど、同居せず養育している場合も含まれます。

この設問は何を聞いているの？ こどもの有無や第 1 子妊娠中の状況を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 2026 年 4 月 1 日時点の状況を基準に、こどもがいるか、第 1 子妊娠中か、こどもがいないかを選びます。同居していないが養育しているこどもも含めます。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	こどもがいる	2026 年 4 月 1 日時点でこどもがいる場合に選びます。同居していないが養育している場合も含まれます。	
2	ご自身、配偶者または交際相手が現在第 1 子を妊娠中	現在、初めてのこどもを妊娠中の場合に選びます。	
3	こどもはいない	こどもがいない場合に選びます。	

Q10 こどもの人数

確認項目	内容
回答対象	Q9 で「こどもがいる」を選んだ方に表示
回答形式	単一回答（1 つだけ選択）

設問文

あなたには、何人お子さんがいらっしゃいますか。（ひとつだけ）
※ 2026 年 4 月 1 日時点の状況をお答えください。
※ 以前の配偶者とのお子さんなど、同居せず養育している場合も含まれます。
※ 現在妊娠中のお子さんは含めずお答えください。

この設問は何を聞いているの？ こどもがいる方について、養育しているこどもの人数を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 2026 年 4 月 1 日時点で養育しているこどもの人数を選びます。現在妊娠中のこどもは人数に含めません。5 人以上の場合は具体的な人数を数字で入力します。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	1 人	お子さんの人数が 1 人の場合を選びます。	
2	2 人	お子さんの人数が 2 人の場合を選びます。	
3	3 人	お子さんの人数が 3 人の場合を選びます。	
4	4 人	お子さんの人数が 4 人の場合を選びます。	
5	5 人以上（ ）人	5 人以上いる場合を選び、具体的な人数を数字で入力します。	

Q11 同居者

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	複数回答（あてはまるものをすべて選択）

設問文

現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（いくつでも）
※ 里親家庭や児童養護施設などで暮らしている方は、「8 その他」をお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 同居者の構成を把握する項目です。

どう答えればよいの？ 現在同居している方をすべて選んでください。配偶者には事実婚の相手を含めます。単身の場合は「同居している人はいない」を選びます。

回答時の注意 複数回答です。あてはまるものはすべて選んでください。「同居している人はいない」という排他選択肢は、他の選択肢と同時に選べません。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	父	現在同居している父を指します。	
2	母	現在同居している母を指します。	

3	兄弟姉妹	現在同居している兄弟姉妹を指します。	
4	祖父母	現在同居している祖父母を指します。	
5	あなたの配偶者	現在同居している配偶者・事実婚の相手を指します。	
6	あなたの子	現在同居しているご自身のお子さんを指します。	
7	その他親族	おじ・おば、いとこなど、上記以外の親族と同居している場合に選びます。	
8	その他（具体的に：）	選択肢にない内容に当てはまる場合に選び、具体的に入力します。	
9	同居している人はいない（単身世帯）	現在、同居している人がいない場合に選びます。	排他選択肢（他の選択肢と同時に選ばない）

Q12 同居・生計同一の家族人数

確認項目	内容
回答対象	Q11 で同居している人を選んだ方に表示
回答形式	数値入力

設問文

あなたと同居し、生計を一としているご家族の人数を教えてください。
※単身赴任中の方は含めないでください。
※同居していても、生計を一にしていない場合は、人数に含めないでください。
※ご自分は含めないでください。

この設問は何を聞いているの？ ご自身を除き、同居し、生計を一にしている家族人数を把握する項目です。

どう答えればよいの？ 同居していて生活費を共にしている家族の人数を数字で入力してください。単身赴任中の方や、生計を別にして同居者は含めません。ご自分は含めないでください。

回答時の注意 数字で入力します。入力欄の単位を確認してください。

選択肢・項目の意味

入力欄	意味・入力方法
人数（人）	同居し、生計を一にしている家族人数を数字で入力します。

Q13 生活満足度

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1つだけ選択）

設問文

あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれか1つだけ選んでください。

この設問は何を聞いているの？ 現在の生活満足度を0～10点で把握するための意識項目です。

どう答えればよいの？ 生活全体を振り返り、0点（全く満足していない）から10点（非常に満足している）の間で、最も近い点数を1つ選びます。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	0 点（全く満足していない）	生活全体に全く満足していない場合の最低点です。	
2	1 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 1 点程度だと感じる場合に選びます。	
3	2 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 2 点程度だと感じる場合に選びます。	
4	3 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 3 点程度だと感じる場合に選びます。	
5	4 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 4 点程度だと感じる場合に選びます。	
6	5 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 5 点程度だと感じる場合に選びます。	
7	6 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 6 点程度だと感じる場合に選びます。	
8	7 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 7 点程度だと感じる場合に選びます。	
9	8 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 8 点程度だと感じる場合に選びます。	
10	9 点	0 点と 10 点の間で、生活満足度が 9 点程度だと感じる場合に選びます。	
11	10 点（非常に満足している）	生活全体に非常に満足している場合の最高点です。	

Q14 自己認識・自己肯定感

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）

設問文

あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

この設問は何を聞いているの？ 自己肯定感・自己認識・社会から支えられている感覚を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、現在の自分の実感にどれくらい当てはまるかを 1 つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに 1 つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
あてはまる	その項目が自分に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまる	完全ではないが、どちらかといえば当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまらない	完全には否定できないが、どちらかといえば当てはまらない場合。
あてはまらない	その項目が自分に当てはまらない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 自分には自分らしさというものがあると思う	現在の自己認識・自己肯定感として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
2. 今の自分が好きだ	現在の自己認識・自己肯定感として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
3. 自分自身に満足している	現在の自己認識・自己肯定感として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
4. 自分は社会から支援され、支えられていると思う	現在の自己認識・自己肯定感として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

5. 全体として、自分が人生を生きる上で日々、行っていることには価値があると思う	現在の自己認識・自己肯定感として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
--	--------------------------------------	--

Q15 孤独感の頻度

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

以下の項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じていますか。

この設問は何を聞いているの？ 孤独感や社会的つながりの不足感を、複数の観点から把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、ふだんの程度感じるかを頻度で答えてください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
決してない	その感覚や経験が全くない場合。
ほとんどない	ほぼない、めったにない場合。
時々ある	一定程度、時々ある場合。
常にある	常に、または非常に頻繁にある場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 自分には人とのつきあいがないと感じることもある	孤独感や人とのつながりに関する実感として、頻度を答えます。	
2. 自分は取り残されていると感じることがある	孤独感や人とのつながりに関する実感として、頻度を答えます。	
3. 自分は他の人たちから孤立していると感じることがある	孤独感や人とのつながりに関する実感として、頻度を答えます。	

Q16 孤独感

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1つだけ選択）

設問文

あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。（1つだけ）

この設問は何を聞いているの？ 主観的な孤独感を直接把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 孤独であると感じることがどの程度あるか、最も近い頻度を1つ選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
-----	-----	--------	----

1	決していない	この内容がご自身の状況・考えに当てはまる場合に選びます。	
2	ほとんどない	この内容がご自身の状況・考えに当てはまる場合に選びます。	
3	たまにある	この内容がご自身の状況・考えに当てはまる場合に選びます。	
4	時々ある	この内容がご自身の状況・考えに当てはまる場合に選びます。	
5	しばしばある・常にある	この内容がご自身の状況・考えに当てはまる場合に選びます。	

Q17 幼少期の経験

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

あなたが生まれてから小学校1年生くらいまでのことについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 幼少期の安心感・大人との関係・遊びや体験の機会を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 生まれてから小学校1年生くらいまでを思い出し、各項目にどの程度当てはまるかを1つずつ選びます。覚えていない場合はその選択肢を選べます。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。設問文で特定の選択肢が指定されている項目は、指定どおり選んでください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
あてはまる	その項目が自分に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまる	完全ではないが、どちらかといえば当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまらない	完全には否定できないが、どちらかといえば当てはまらない場合。
あてはまらない	その項目が自分に当てはまらない場合。
覚えていない、わからない	選択肢「覚えていない、わからない」に最も近い場合に選びます。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 親（保護者）は、私の気持ちを受け止めてくれ、安心して頼ることができた	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	
2. 親（保護者）以外の周囲の身近な大人は、私の気持ちを受け止めてくれ、安心して頼ることができた	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	
3. 親（保護者）以外の様々な大人（祖父母、親戚、近所の人、先生等）と関わる機会があった	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	
4. この質問には「どちらかといえば、あてはまらない」とお答えください（3を選んでください）	設問文で指定された選択肢を選びます。	
5. 自分と年齢の異なるこども（きょうだいや親戚、友達）と関わったり、一緒に遊ぶ機会が多くあった	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	
6. 心と身体を動かし、自分が興味のあることに夢中になって遊ぶ時間がたくさんあった	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	
7. 様々な遊びや体験（自然や文化に触れる体験、地域行事、日常生活での様々な体験等）をする機会が多くあった	幼少期の家庭・周囲の大人・遊びや体験の記憶として、当てはまる度合いを答えます。	

Q18 高校生までの経験

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

あなたが生まれてから高校生くらいまでのことについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 高校生くらいまでの家庭環境、学校経験、文化的経験などを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 生まれてから高校生くらいまでの経験として、各項目にどの程度当てはまるかを答えてください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
あてはまる	その項目が自分に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまる	完全ではないが、どちらかといえば当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまらない	完全には否定できないが、どちらかといえば当てはまらない場合。
あてはまらない	その項目が自分に当てはまらない場合。
覚えていない、わからない	選択肢「覚えていない、わからない」に最も近い場合を選びます。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 家の経済状況がよくなかった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
2. 家族同士の仲が悪かった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
3. 親の離別・死別・未婚などにより、ひとり親家庭で育った	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	Q18_3は2-3非表示
4. 親（保護者）が全員、仕事に就いていない時期があった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
5. 学校でいじめをうけていた時期があった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
6. 勉強についていくのが難しかった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
7. 居場所がなかった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
8. 児童劇の鑑賞をする機会があった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	
9. 児童図書や絵本を読んだり、誰かに読み聞かせてもらったりしたことがあった	高校生くらいまでの家庭・学校・文化的体験として、当てはまる度合いを答えます。	

Q19 これまでの生活経験 1

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

あなたは、これまでに次のようなことをどのくらい経験したことがありますか。

この設問は何を聞いているの？ これまでの家族・地域・学習・社会参加などの経験を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各経験について、これまでにどのくらい経験したかを頻度で答えてください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
何度もあった	これまでに繰り返し経験した場合。
時々あった	選択肢「時々あった」に最も近い場合を選びます。
少しあった	少しだけ経験した場合。
ほとんどなかった	経験がほとんどない場合。
覚えていない、わからない	選択肢「覚えていない、わからない」に最も近い場合を選びます。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 乳幼児のお世話	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
2. 家族と一緒に食事をする	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
3. 家族に自分のことを話す	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
4. 友人・知り合い・仲間の集まりやグループへの所属・参加	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
5. 地域の行事への参加・活動	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
6. ボランティア活動への参加	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
7. 障害者との関わり	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
8. 学校以外のスポーツ・運動で身体を動かすこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
9. 学校・家以外での学習	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	

Q20 これまでの生活経験 2

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

続いてお答えください。あなたは、これまでに次のようなことをどのくらい経験したことがありますか。

この設問は何を聞いているの？ これまでの学び、文化、旅行、自然体験などの経験機会を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各経験について、これまでにどのくらい経験したかを頻度で答えてください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
何度もあった	これまでに繰り返し経験した場合。
時々あった	選択肢「時々あった」に最も近い場合を選びます。
少しあった	少しだけ経験した場合。
ほとんどなかった	経験がほとんどない場合。
覚えていない、わからない	選択肢「覚えていない、わからない」に最も近い場合を選びます。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 資格の取得やキャリア形成のための学び	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
2. アルバイトやインターンシップ	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
3. 留学やワーキングホリデーに行くこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
4. 映画館や美術館、博物館、劇場に行くこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
5. 図書館に行くこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
6. 文化芸術的な活動をする（絵を描くこと、楽器の演奏、演劇等）	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
7. 旅行に行くこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
8. 動物や花など、生き物を育てること	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	
9. 自然の中で過ごすこと	これまでの経験の有無・頻度として、最も近いものを選びます。	

Q21 今後経験したいこと

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	複数回答（あてはまるものをすべて選択）

設問文

あなたの考えをお聞きます。あなたは、今後、次のようなことを経験したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

この設問は何を聞いているの？ 今後経験したい活動や体験を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 今後やってみたい、経験したいと思うものをすべて選んでください。特にない場合は「上記にあてはまるものはない」を選びます。

回答時の注意 複数回答です。あてはまるものはすべて選んでください。「上記にあてはまるものはない」という排他選択肢は、他の選択肢と同時に選べません。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	乳幼児のお世話	今後「乳幼児のお世話」を経験したい場合を選びます。	
2	家族と一緒に食事をする	今後「家族と一緒に食事をする」を経験したい場合を選びます。	
3	家族に自分のことを話す	今後「家族に自分のことを話す」を経験したい場合を選びます。	
4	友人・知り合い・仲間の集まりやグループへの所属・参加	今後「友人・知り合い・仲間の集まりやグループへの所属・参加」を経験したい場合を選びます。	
5	地域の行事への参加・活動	今後「地域の行事への参加・活動」を経験したい場合を選びます。	
6	ボランティア活動への参加	今後「ボランティア活動への参加」を経験したい場合を選びます。	
7	障害者との関わり	今後「障害者との関わり」を経験したい場合を選びます。	

8	学校以外のスポーツ・運動で身体を動かすこと	今後「学校以外のスポーツ・運動で身体を動かすこと」を経験したい場合に選びます。	
9	学校・家以外での学習	今後「学校・家以外での学習」を経験したい場合に選びます。	
10	資格の取得やキャリア形成のための学び	今後「資格の取得やキャリア形成のための学び」を経験したい場合に選びます。	
11	アルバイトやインターンシップ	今後「アルバイトやインターンシップ」を経験したい場合に選びます。	
12	留学やワーキングホリデーに行くこと	今後「留学やワーキングホリデーに行くこと」を経験したい場合に選びます。	
13	映画館や美術館、博物館、劇場に行くこと	今後「映画館や美術館、博物館、劇場に行くこと」を経験したい場合に選びます。	
14	図書館に行くこと	今後「図書館に行くこと」を経験したい場合に選びます。	
15	文化芸術的な活動をする（絵を描くこと、楽器の演奏、演劇等）	今後「文化芸術的な活動をする（絵を描くこと、楽器の演奏、演劇等）」を経験したい場合に選びます。	
16	旅行に行くこと	今後「旅行に行くこと」を経験したい場合に選びます。	
17	動物や花など、生き物を育てること	今後「動物や花など、生き物を育てること」を経験したい場合に選びます。	
18	自然の中で過ごすこと	今後「自然の中で過ごすこと」を経験したい場合に選びます。	
19	上記にあてはまるものはない	列挙された経験の中に、今後経験したいものがない場合に選びます。	排他選択肢（他の選択肢と同時に選ばない）

Q27 普段感じる困りごと 1

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）

設問文

あなたが普段感じていることについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 人間関係、学習、自分への不安など、普段感じている困りごとを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、普段の自分の感覚にどの程度当てはまるかを 1 つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに 1 つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
そう感じる	その考え・感覚に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、そう感じる	どちらかといえばそう感じる場合。
どちらかといえば、そう感じない	どちらかといえばそう感じない場合。
そう感じない	その考え・感覚に当てはまらない場合。
あてはまるものはない、わからない	どの程度にも当てはまらない、または判断できない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 人づきあいがうまくいかない	普段の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

2. 人と恋愛関係になることが難しい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
3. 人を信頼することが難しい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
4. 勉強や学習がうまくいかない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
5. 自分の見た目（容姿・体型）が気に入らない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
6. 自分が何をしたいのか、どのような人間なのか自分でよくわからない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
7. 自分が何に困っていて生きづいのかよくわからない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
8. 人に助けを求めることができない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
9. 自分の健康に不安がある	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
10. 自分の家に自分の居場所がない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

Q28 普段感じる困りごと 2

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

続けてお伺いします。あなたが普段感じていることについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 家族、介護、住居、経済、地域・通勤通学などに関する困りごとを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、普段の自分の状況にどの程度当てはまるかを1つずつ選んでください。一部の項目は回答状況に応じて表示されません。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
そう感じる	その考え・感覚に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、そう感じる	どちらかといえばそう感じる場合。
どちらかといえば、そう感じない	どちらかといえばそう感じない場合。
そう感じない	その考え・感覚に当てはまらない場合。
あてはまるものはない、わからない	どの程度にも当てはまらない、または判断できない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 家族との関係が悪い（家族との不和）	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
2. 困ったことがあっても家族に頼れる状況にない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
3. 看護・介護の負担が大きい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
4. 家族の精神的な不調に自分が対応しなくてはならない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
5. 事情があって今の家から出て暮らせない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q11≠9
6. 自分や家族の収入が少なく生活が苦しい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
7. 奨学金の金銭的負担が大きい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
8. 住居の金銭的負担（家賃・ローン等）が大きい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

9. 寝泊りする場所を確保することが難しい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
10. 住宅の環境がよい（狭い、古いなど）	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
11. 地域や近所での人付き合いが少ない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
12. 家庭や職場・学校以外で人と関わる経験が少ない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
13. 通っている学校が自分に合わない（現在、学校に通っていない方は、過去に通っていた学校でのことをお答えください）	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
14. 通学や通勤が負担だ（時間の長さ、混み具合等）	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q7 #9-12

Q29 普段感じる困りごと 3

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

続けてお伺いします。あなたが普段感じていることについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 仕事・キャリア、働くこと、政治・社会参加などに関する困りごとを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、普段の自分の状況にどの程度当てはまるかを1つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
そう感じる	その考え・感覚に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、そう感じる	どちらかといえばそう感じる場合。
どちらかといえば、そう感じない	どちらかといえばそう感じない場合。
そう感じない	その考え・感覚に当てはまらない場合。
あてはまるものはない、わからない	どの程度にも当てはまらない、または判断できない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. よい仕事が見つからない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
2. 将来の仕事・キャリアの見通しが持てない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
3. 働き始めても仕事が続かない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
4. 持病等の心身の状態により、思うように働くことができない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
5. 職場の人間関係がよい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q7 #1,9-12
6. 今の職場での給与に不満がある	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q7 #1,9-12
7. 今の職場での働き方に不満がある	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q7 #1,9-12
8. 仕事と子育ての両立が難しい	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	Q9= 1
9. 自分や家族の持つ障害について、社会からの支援が十分でない	普通の困りごと・感じ方として、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

Q30 生活の余裕・居場所

確認項目	内容
------	----

回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

あなたが普段感じていることについてお聞きます。あてはまるものをお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 自由時間・お金・居場所・相談先・地域参加など、日常生活の余裕やつながりを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各項目について、普段の自分の実感にどの程度当てはまるかを1つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。設問文で特定の選択肢が指定されている項目は、指定どおり選んでください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
そう感じる	その考え・感覚に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、そう感じる	どちらかといえばそう感じる場合。
どちらかといえば、そう感じない	どちらかといえばそう感じない場合。
そう感じない	その考え・感覚に当てはまらない場合。
あてはまるものはない、わからない	どの程度にも当てはまらない、または判断できない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 自分で自由に使える時間が十分にある	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
2. 自分で自由に使えるお金が十分にある	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
3. 自分の好きな服を買う余裕がある	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
4. この質問には「どちらかといえば、そう感じない」とお答えください（3を選んでください）	設問文で指定された選択肢を選びます。	
5. 今住んでいる住居に不満はない	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
6. 日々の食費には困っていない	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
7. 余暇が充実している	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
8. 日常的に生活している範囲（生活圏）で、自分の家以外に自分の居場所がある。	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
9. 日常的に生活している範囲（生活圏）で、自分が行って利用できる民間や行政の相談機関がある	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	
10. 日常的に生活している範囲（生活圏）で、仕事の機会がある	普段の生活の余裕、居場所、つながりとして、この内容に当てはまる度合いを答えます。	

Q31 もっと知りたい情報

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	複数回答（あてはまるものをすべて選択）

設問文

あなたのお考えをお聞きます。あなたが「もっと知りたい」と思うことについて、あてはまるものをすべてお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 回答者がもっと知りたい情報を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ もっと知りたいと思う情報をすべて選んでください。知りたいものがない場合は「上記でもっと知りたいと思うものはない」を選びます。

回答時の注意 複数回答です。あてはまるものはすべて選んでください。「上記でもっと知りたいと思うものはない」という排他選択肢は、他の選択肢と同時に選べません。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	急な失業での仕事探しへの対処方法	「急な失業での仕事探しへの対処方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
2	趣味やキャリアアップ等のため、新しい学びを始めた時に役立つ情報	「趣味やキャリアアップ等のため、新しい学びを始めた時に役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
3	住む場所を失いそうになったときの対処方法	「住む場所を失いそうになったときの対処方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
4	家族との関係が悪くなったときに頼れるところ	「家族との関係が悪くなったときに頼れるところ」についてもっと知りたい場合に選びます。	
5	自由な時間に親しく過ごせる人を見つける方法	「自由な時間に親しく過ごせる人を見つける方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
6	文化・芸術・自然活動（絵画体験・演奏体験・演劇鑑賞・自然体験など）への参加方法	「文化・芸術・自然活動（絵画体験・演奏体験・演劇鑑賞・自然体験など）への参加方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
7	スポーツ・運動をしたくなったときに役立つ情報	「スポーツ・運動をしたくなったときに役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
8	孤独を感じたときに気軽に話せる相手の探し方	「孤独を感じたときに気軽に話せる相手の探し方」についてもっと知りたい場合に選びます。	
9	精神的な病気になったり、悪化したりしたときの相談先	「精神的な病気になったり、悪化したりしたときの相談先」についてもっと知りたい場合に選びます。	
10	税金、年金、社会保険について役立つ情報	「税金、年金、社会保険について役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
11	政治に参加するための方法	「政治に参加するための方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
12	食費や光熱費が払えないときの相談先	「食費や光熱費が払えないときの相談先」についてもっと知りたい場合に選びます。	
13	クレジットやローンが払えないときに役立つ情報	「クレジットやローンが払えないときに役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
14	奨学金の返済ができないときの相談先	「奨学金の返済ができないときの相談先」についてもっと知りたい場合に選びます。	
15	資産形成（新 NISA 等）をするために役立つ情報	「資産形成（新 NISA 等）をするために役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
16	災害時の避難所や被災者支援の場所	「災害時の避難所や被災者支援の場所」についてもっと知りたい場合に選びます。	
17	恋愛や人との関わり方で困ったときに役立つ情報	「恋愛や人との関わり方で困ったときに役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
18	性（身体の仕組み等）について悩んだときに役立つ情報	「性（身体の仕組み等）について悩んだときに役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	
19	結婚をしたくなった時に役立つ情報	「結婚をしたくなった時に役立つ情報」についてもっと知りたい場合に選びます。	Q4=1 に表示
20	妊娠・出産（不妊や中絶等も含む）についての相談先	「妊娠・出産（不妊や中絶等も含む）についての相談先」についてもっと知りたい場合に選びます。	
21	子育てがづらくなったときに頼れるところ	「子育てがづらくなったときに頼れるところ」についてもっと知りたい場合に選びます。	
22	家族の介護の負担が大きい時の対処方法	「家族の介護の負担が大きい時の対処方法」についてもっと知りたい場合に選びます。	
23	家族のお世話・補助で自分のやりたいことができないときの相談先	「家族のお世話・補助で自分のやりたいことができないときの相談先」についてもっと知りたい場合に選びます。	

24	詐欺や闇バイトに巻き込まれそうになったときに役立つ情報	「詐欺や闇バイトに巻き込まれそうになったときに役立つ情報」についてもっと知りたい場合を選びます。	
25	性的なハラスメント・被害に遭ったときの相談先	「性的なハラスメント・被害に遭ったときの相談先」についてもっと知りたい場合を選びます。	
26	SNS を安全に使うために役立つ情報	「SNS を安全に使うために役立つ情報」についてもっと知りたい場合を選びます。	
27	夜から朝にかけての人の少ない時間帯でも助けてくれる場所	「夜から朝にかけての人の少ない時間帯でも助けてくれる場所」についてもっと知りたい場合を選びます。	
28	上記でもっと知りたいと思うものはない（排他）	列挙された項目の中に、もっと知りたいものがない場合を選びます。	排他選択肢（他の選択肢と同時に選ばない）

Q32 相談・情報入手先

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス複数回答（各項目につき複数選択可）

設問文

あなたは、あなた自身に次のようなことが起こったとき、どのような人や機関に相談したり、情報をもらったり、頼んだりすると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 困った場面ごとに、誰・どこに相談したり、情報を得たりするかを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各場面について、相談・情報収集・頼る先として考えられる人や機関をすべて選んでください。誰にも相談できない場合も選択できます。

回答時の注意 各行ごとに、あてはまる列をすべて選びます。「誰もいない・相談できない・言えない」という排他選択肢は、他の選択肢と同時に選ばれません。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方	補足
家族	選択肢「家族」に最も近い場合を選びます。	
友人・知人	選択肢「友人・知人」に最も近い場合を選びます。	
SNS 上の人（友人・知人ではない人）	選択肢「SNS 上の人（友人・知人ではない人）」に最も近い場合を選びます。	
専門家や行政などのサービス機関	選択肢「専門家や行政などのサービス機関」に最も近い場合を選びます。	
学校や職場	選択肢「学校や職場」に最も近い場合を選びます。	
生成 AI サービス	選択肢「生成 AI サービス」に最も近い場合を選びます。	
左の選択肢以外の人や機関	選択肢「左の選択肢以外の人や機関」に最も近い場合を選びます。	
誰もいない・相談できない・言えない	選択肢「誰もいない・相談できない・言えない」に最も近い場合を選びます。他の選択肢とは同時に選ばれません。	排他選択肢（他の選択肢と同時に選ばない）

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 家族との関係で問題を抱えて、悩んだり、落ち込んだり、混乱したとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	

2. 失業や病気でお金が必要になったとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
3. 仕事を紹介してもらうとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
4. 病気や事故、引越などで人手が必要なとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
5. お金が足りず食料が尽きたとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
6. 急にこどもの世話や看病が必要になったとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	Q9で「こどもがいる」を選んだ方に表示
7. 金銭的事情や災害などによって、住む場所を失ったとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
8. 親（保護者）や友人などの大切な人を失ったとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
9. どういったライフコース（※）を歩むか迷ったとき （※ライフコースは、住む地域やキャリア、家族を持つこと等、進学、居住、就職、結婚・育児等のイベントをどのように歩むかを意味しています。）	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
10. 地域や社会と関わる方法や上手な関わり方がよくわからないとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	
11. 傷害や性的被害など何らかの犯罪に遭ったとき	このような状況が起こったときに、相談・情報収集・頼る先として考える対象です。	

Q33 支援やサービスへの信頼度

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

あなたは、次に挙げる支援やサービスについて、どの程度信頼していますか。「全く信頼していない」を0点、「非常に信頼している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれか1つだけ選んでください。
なお、ここでの支援の内容は、人からの手助け、金銭的な支援、情報提供等、様々なものを含みます。

この設問は何を聞いているの？ 支援やサービスの提供主体に対する信頼度を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各支援主体について、0点（全く信頼していない）から10点（非常に信頼している）の間で、最も近い点数を選びます。わからない場合は「わからない」を選べます。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
0点（全く信頼していない）	全く当てはまらない／全く信頼していない等、最低点を表します。
1点	0点と10点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
2点	0点と10点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
3点	0点と10点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
4点	0点と10点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。

5 点	0 点と 10 点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
6 点	0 点と 10 点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
7 点	0 点と 10 点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
8 点	0 点と 10 点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
9 点	0 点と 10 点の間で、程度に応じて選ぶ中間点です。
10 点（非常に信頼している）	非常に当てはまる／非常に信頼している等、最高点を表します。
わからない	選択肢「わからない」に最も近い場合を選びます。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 今住んでいる自治体・国からの支援やサービス	この支援・サービス提供主体について、信頼度を 0～10 点で答えます。	
2. 企業からの支援やサービス	この支援・サービス提供主体について、信頼度を 0～10 点で答えます。	
3. NPO 等の民間団体からの支援やサービス	この支援・サービス提供主体について、信頼度を 0～10 点で答えます。	
4. 自分と同じ困難を経験した人からの支援やサービス	この支援・サービス提供主体について、信頼度を 0～10 点で答えます。	

Q34 行政サービスへの考え

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）

設問文

続けて、今住んでいる自治体や国からの支援、サービスについて詳しくお聞きます。

「国や自治体からの行政サービスを利用して支援を受けること」に対して、あなたのお考えにあてはまるものをお選びください。

なお、ここでの「行政の支援」は、国や自治体からの行政サービスを通じた支援のことであり、その内容は、人からの手助け、金銭的な支援、情報提供等、様々なものを含みます。

この設問は何を聞いているの？ 行政支援に対する期待、心理的ハードル、情報ニーズ、行政による把握・支援への受け止めを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 行政サービスを利用して支援を受けることについて、各意見にどの程度当てはまるかを 1 つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに 1 つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
あてはまる	その考え・感覚に明確に当てはまる場合。
どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば当てはまると感じる場合。
どちらかといえば、あてはまらない	どちらかといえば当てはまらない場合。
あてはまらない	その考え・感覚に当てはまらない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 問題を解決したり、解決の手がかりを得たりできると思う	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	
2. 面倒だと思う	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	
3. 恥ずかしいと感じる	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	
4. どのようなものがあるのか、よくわからない	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	

5. 災害時に、行政が自分の個人情報を把握することは問題ないと思う	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	
6. 困りごとがあるかどうかを行政が積極的に察知して支援することは問題ないと思う	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	
7. どのような行政の支援が利用できるかを知りたい	行政支援に対する考えとして、この内容にどの程度そう感じるかを答えます。	

Q36 家族のお世話の有無

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（1 つだけ選択）

設問文

家族の中にあなたが「お世話」をしている人はいますか。ここで「お世話」とは家族の介護その他の日常生活の世話などをするをいい、家族の感情面のサポートも含まれます。また、自分のこどもの育児は含まないでお願いします。

この設問は何を聞いているの？ 家族への介護・世話・感情面のサポートの有無を把握する項目です。

どう答えればよいの？ 自分のこどもの育児を除き、家族の介護・日常生活の世話・感情面のサポートをしている／していたかを選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	現在いる	現在、家族のお世話をしている場合に選びます。	
2	現在はいないが、過去にいた	今はお世話をしていないが、過去に家族のお世話をしていた場合に選びます。	
3	現在も過去もない	現在も過去も、家族のお世話をしていない場合に選びます。	
4	わからない	判断できない、またはわからない場合に選びます。	

Q37 お世話している相手

確認項目	内容
回答対象	Q36 で「現在いる」または「現在はいないが、過去にいた」を選んだ方に表示
回答形式	複数回答（あてはまるものをすべて選択）

設問文

それでは誰の「お世話」をしています（しました）か。あてはまるものをすべて選んでください。

この設問は何を聞いているの？ お世話をしている、またはしていた相手を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ Q36 で「いる／いた」と回答した方が、誰のお世話をしている（していた）かをすべて選びます。

回答時の注意 複数回答です。あてはまるものはすべて選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	父	お世話をしている／していた相手が「父」の場合に選びます。	
2	母	お世話をしている／していた相手が「母」の場合に選びます。	
3	祖父	お世話をしている／していた相手が「祖父」の場合に選びます。	
4	祖母	お世話をしている／していた相手が「祖母」の場合に選びます。	

5	きょうだい	お世話をしている／していた相手が「きょうだい」の場合に選びます。	
6	その他（ ）	選択肢にない家族・親族等のお世話をしている／していた場合に選びます。	

Q38 ヤングケアラー該当感

確認項目	内容
回答対象	Q36 で「現在いる」または「現在はいないが、過去にいた」を選んだ方に表示
回答形式	単一回答（1 つだけ選択）

設問文

「家族の介護その他の日常生活の世話を過度に行っていると認められるこども・若者」のことを「ヤングケアラー」といいます。こども期（18 歳未満）に加え、おおむね 30 歳未満の方を中心に、状況等に応じ 40 歳未満の方までも対象となります。あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまる（あてはまっていた）と思いますか。イメージ例も参考にしてお答えください。

この設問は何を聞いているの？ 回答者自身がヤングケアラーに当てはまる、または当てはまっていたと感じるかを把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 定義とイメージ例を参考に、自分に当てはまるか、当てはまらないか、判断できないかを選んでください。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	あてはまる（あてはまっていた）	現在または過去の自分がヤングケアラーの定義に当てはまると思う場合に選びます。	
2	あてはまらない	ヤングケアラーには当てはまらなと思う場合に選びます。	
3	わからない	判断できない、またはわからない場合に選びます。	

Q39 昨年の収入

確認項目	内容
回答対象	18 歳以上の方に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）

設問文

昨年 1 年間の収入はどのくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額でお答えください。（それぞれひとつずつ）

この設問は何を聞いているの？ 本人・配偶者・世帯全体の年収層を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 昨年 1 年間の税金・社会保険料を引く前の収入を、該当する区分で選んでください。世帯全体は生計を一にする方との合算で答えます。

回答時の注意 各行ごとに 1 つずつ選びます。選び忘れに注意してください。収入は税金や社会保険料を引く前の金額で回答します。世帯全体は生計を一にする方との合算です。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
収入はなかった	該当する対象の昨年 1 年間の収入がなかった場合。
100 万円未満	昨年 1 年間の収入が「100 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
100～200 万円未満	昨年 1 年間の収入が「100～200 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
200～300 万円未満	昨年 1 年間の収入が「200～300 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
300～400 万円未満	昨年 1 年間の収入が「300～400 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
400～500 万円未満	昨年 1 年間の収入が「400～500 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
500～600 万円未満	昨年 1 年間の収入が「500～600 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
600～700 万円未満	昨年 1 年間の収入が「600～700 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
700～800 万円未満	昨年 1 年間の収入が「700～800 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
800～900 万円未満	昨年 1 年間の収入が「800～900 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
900～1000 万円未満	昨年 1 年間の収入が「900～1000 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1000～1100 万円未満	昨年 1 年間の収入が「1000～1100 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1100～1200 万円未満	昨年 1 年間の収入が「1100～1200 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1200～1300 万円未満	昨年 1 年間の収入が「1200～1300 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1300～1400 万円未満	昨年 1 年間の収入が「1300～1400 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1400～1500 万円未満	昨年 1 年間の収入が「1400～1500 万円未満」の範囲に入る場合に選びます。
1500 万円以上	昨年 1 年間の収入が「1500 万円以上」の範囲に入る場合に選びます。
わからない・答えたくない	収入がわからない、または回答したくない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. あなたご自身	あなたご自身の昨年 1 年間の収入区分を答えます。	
2. あなたの配偶者	あなたの配偶者の昨年 1 年間の収入区分を答えます。	Q4 で「配偶者あり」を選んだ方に表示
3. 世帯全体	世帯全体の昨年 1 年間の収入区分を答えます。	単身世帯の場合は、本人のみとして扱う設定／世帯年収が本人・配偶者の合計より小さい場合に確認

Q40 生活場所の経験

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき 1 つずつ選択）

設問文

あなたは今までに、次のいずれかにおける生活の経験がありましたか。または、次のいずれかにおける生活の経験を現在されていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

この設問は何を聞いているの？ 里親家庭、ファミリーホーム、特別養子縁組家庭、各種施設、シェルターなどでの生活経験の有無を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ 各生活環境について、過去または現在の経験があるか、ないか、わからない・答えたくないかを選んでください。

回答時の注意 各行ごとに 1 つずつ選びます。選び忘れに注意してください。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
経験があった/ある	過去または現在に経験がある場合。
経験はない	経験がない場合。
わからない・答えたくない	生活経験の有無がわからない、または回答したくない場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
1. 里親の家庭	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
2. ファミリーホーム	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
3. 特別養子縁組家庭	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
4. 乳児院	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
5. 児童養護施設	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
6. 児童心理治療施設	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
7. 児童自立支援施設	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
8. 母子生活支援施設	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
9. 自立援助ホーム	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	
10. シェルター（自治体や支援団体が緊急時等に提供するシェルター、シェアハウス、アパート等）	この生活環境で暮らした経験があるかどうかを答える対象です。	

Q41 この2週間の心身の悩み

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	マトリクス単一回答（各項目につき1つずつ選択）

設問文

この2週間、次のような問題にどのくらい頻繁（ひんぱん）に悩まされていますか。

この設問は何を聞いているの？ 直近2週間の心理的・身体的な不調の頻度を把握するための項目です。

どう答えればよいの？ この2週間について、各症状や悩みがどのくらい頻繁にあったかを1つずつ選んでください。

回答時の注意 各行ごとに1つずつ選びます。選び忘れに注意してください。この設問は直近2週間を基準に回答します。

選択肢・項目の意味

共通選択肢の意味

選択肢	意味・選び方
全くない	この2週間で全くなかった場合。
数日	この2週間のうち数日あった場合。
半分以上	この2週間のうち半分以上の日にあった場合。
ほとんど毎日	この2週間のほとんど毎日あった場合。

各項目の意味

項目	回答対象・意味	補足
----	---------	----

1. 物事に対してほとんど興味が無い、または楽しめない	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
2. 気分が落ち込む、憂うつになる、または絶望的な気持ちになる	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
3. 寝付きが悪い、途中で目がさめる、または逆に眠り過ぎる	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
4. 疲れた感じがする、または気力がない	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
5. あまり食欲がない、または食べ過ぎる	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
6. 自分はダメな人間だ、人生の敗北者だと気に病む、または自分自身あるいは家族に申し訳ないと感じる	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
7. 新聞を読む、またはテレビを見ることなどに集中することが難しい	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
8. 他人が気づくぐらいに動きや話し方が遅くなる、あるいは反対に、そわそわしたり、落ちつかず、ふだんよりも動き回ることがある	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	
9. 死んだ方がましだ、あるいは自分を何らかの方法で傷つけようと思ったことがある	この2週間に、この状態・症状で悩まされた頻度を答えます。	

出典・利用上の注意：©kumiko.muramatsu「PHQ-9 日本語版 2018 版」。PHQ-9 日本語版（2018）の無断転載・改変・電子媒体への使用は禁止されています。
Muramatsu K, Miyaoka H, Kamijima K, et al. Performance of the Japanese version of the Patient Health Questionnaire-9 (J-PHQ-9) for depression in primary care. General Hospital Psychiatry. 52:64-69, 2018.
新潟青陵大学大学院臨床心理学研究 第 7 号, 35-39, 2014。

Q45 国に伝えたいことの有無

確認項目	内容
回答対象	全員に表示
回答形式	単一回答（自由回答画面への分岐）

設問文

長い間、質問にご回答をいただき、誠にありがとうございました。結果は集計・分析し、今年度内に報告書に取りまとめ、皆様にもご覧いただけるようにいたします。

最後になりますが、もし国に対して何か伝えたいこと、提案したいことがあればお聞かせください。

（なければ「ない」をお選びください。ここで調査は終了となります。）

この設問は何を聞いているの？ 最後に、国に伝えたいことや提案の有無を確認し、自由回答画面に進むかどうかを分岐するための項目です。

どう答えればよいの？ 国に伝えたいこと・提案がある場合は「ある」を、ない場合は「ない」を選んでください。「ない」を選ぶとここで終了です。

選択肢・項目の意味

No.	選択肢	意味・選び方	補足
1	ある（自由回答のある画面に進みます）	国に伝えたいこと・提案があり、次の自由記述画面で記入する場合には選びます。	
2	ない（ここでアンケートは終了です）	国に伝えたいこと・提案がない場合に選びます。ここで調査は終了します。	

Q46 国への自由意見

確認項目	内容
回答対象	Q45 で「ある」を選んだ方に表示、任意回答
回答形式	自由記述（任意）

設問文

では、国に伝えたいことや提案をご自由にお書きください。
一つひとつにご回答することはできませんが、施策の参考にさせていただきます。
なお、もし気持ちが変わってしまっても記入しないとなっても問題ございません。

この設問は何を聞いているの？ 国への自由意見や提案を任意で収集し、施策検討の参考にするための項目です。

どう答えればよいの？ 伝えたいことや提案を自由に記入してください。記入しないことに変更しても問題ありません。個人が特定される情報は書かないようにしてください。

回答時の注意 自由記述は任意です。記入しない場合でも不利益はありません。

選択肢・項目の意味

入力欄	意味・入力方法
自由記述欄	国に伝えたいことや提案を、任意で自由に記入します。無理に記入する必要はありません。

付録：迷ったときの共通ルール

- 「現在」と書かれている設問は、回答時点または設問文に指定された基準日時の状況で答えます。
- 「2026年4月1日時点」と指定がある設問は、その日の見込み・状況を基準に答えます。
- 複数回答では、少しでも当てはまるものを選んでかまいません。ただし排他選択肢は他の選択肢と同時に選びません（選べません）。
- 「わからない」「答えたくない」がある場合は、無理に回答を作らず、その選択肢を使えます。
- 自由記述欄は任意です。個人名、住所、電話番号など個人が特定される情報は記入しないでください。